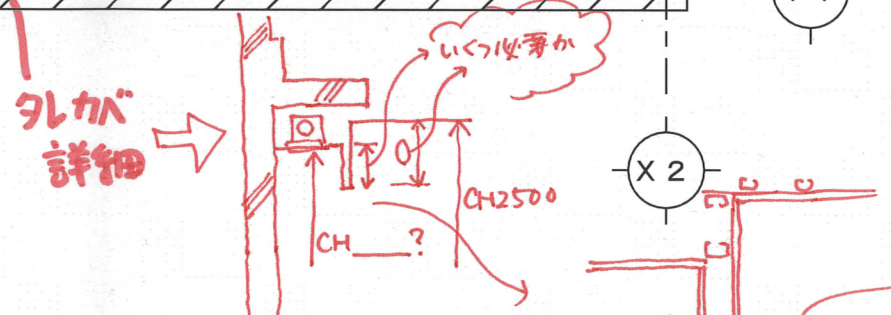
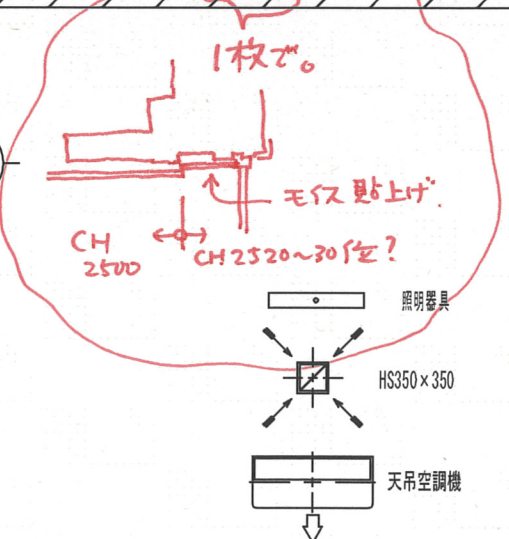


博士研究室		FL±0	OH=FL+2500
床	下地: 既存完成床 仕上げ: サンダー掛けの上 UC		
市木	断面: 自然素材断熱材		
壁	下地: コンクリート下地 仕上げ: 自然素材断熱材 t=3		
天井	下地: LGS 仕上げ: 多機能ケイ酸カルシウム板 t=6 廻り縁: 天井点検口1ヶ所		
備考	移動間仕切り壁移動 (取り外し前2階使用分、アルミレール延長 フランス押し追加3ヶ所) 洗し用ステンレス水切り		

修士研究室		FL±0	OH=FL+2500
床	下地: 既存完成床 仕上げ: サンダー掛けの上 UC		
市木	断面: 自然素材断熱材		
壁	下地: コンクリート下地 仕上げ: 自然素材断熱材 t=3		
天井	下地: LGS 仕上げ: 多機能ケイ酸カルシウム板 t=6 廻り縁: 天井点検口1ヶ所		
備考	移動間仕切り壁移動 (取り外し前1階使用分) 洗し用ステンレス水切り		

階段		FL±0	OH=FL+2400
床	下地: コンクリート 仕上げ: モルタル仕上げ		
市木	断面: 素地		
壁	下地: コンクリート下地 仕上げ: 杉本塗装打込し仕上げ		
天井	下地: LGS 仕上げ: 多機能ケイ酸カルシウム板 t=6、直天 廻り縁:		
備考	点字版		

凡例	
店控室	一階
OH=FL+2500	基準からの天井仕上げレベル
FL±0	基準からの床仕上げレベル
FL-15	基準からのスラブ天端レベル



低いと壁が当たると!  
SUS 干渉は可能か?

- CH=2400 ✓
- CH=2500 ✓
- CH=2630 ← RC深下合せでOK

2010.02.12 Checked by 将来計画 君塚

1/2

赤茶色塗装 (他のSDをラックと合わせて)

EPS

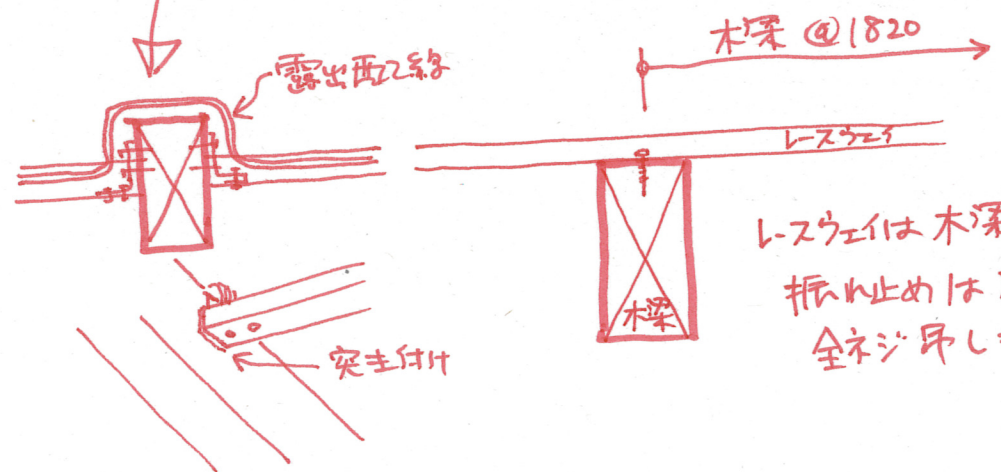
(EHP) 壁掛H/A/C

← コア板を  
ドレン  
(銅板) 巻く

レスウエイは  
天井上の  
のぼり

終端の  
結ぶ必要がなければ  
相壁に下す

レスウエイは木梁に留め付けし、  
振れ止めは用いない。  
全ネジ吊しもしない。



装演室		FL±0
床	下地: 既存荒床張り 仕上: サンダー掛けの上 UC	
巾木	RC面: 自然素材産材	
壁	下地: コンクリート下地 仕上: 自然素材産壁材 t=3	
天井	木造小屋組表し (既存のまま)	
備考	流し用ステンレス水切り	

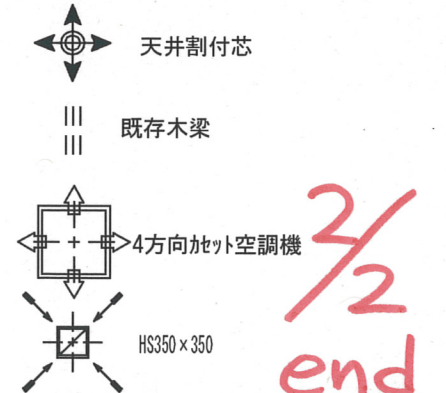
文化財センター		FL±0
床	下地: 既存荒床張り 仕上: サンダー掛けの上 UC	
巾木	ボ-ド面: ソフト巾木 H=100 RC面: 自然素材産材	
壁	下地: LGS+PB t=12.5+9.5貼り、コンクリート下地 仕上: 自然素材産壁材 t=3	
天井	木造小屋組表し (既存のまま)	
備考	流し用ステンレス水切り	

資料室		FL±0	CH+FL+2250
床	下地: 既存荒床張り 仕上: サンダー掛けの上 UC		
巾木	ボ-ド面: ソフト巾木 H=100 RC面: 自然素材産材		
壁	下地: LGS+PB t=12.5+9.5貼り、コンクリート下地 仕上: 自然素材産壁材 t=3		
天井	下地: LGS 仕上: 多機能ケイ酸カルシウム板 t=6		
備考			

収蔵庫		FL±0	CH+FL+2250
床	下地: 既存荒床張り 仕上: サンダー掛けの上 UC		
巾木	ボ-ド面: ソフト巾木 H=100 RC面: 自然素材産材		
壁	下地: LGS+PB t=12.5+9.5貼り、コンクリート下地 仕上: 自然素材産壁材 t=3		
天井	下地: LGS 仕上: 多機能ケイ酸カルシウム板 t=6		
備考			

階段		FL±0	CH+FL+2105
床	下地: コンクリート 仕上: モルタル仕上 t=30		
巾木	ボ-ド面: ソフト巾木 H=100 RC面: 素地		
壁	下地: コンクリート下地 仕上: 杉木実型枠打放し仕上げ		
天井	素天		
備考	点字版		

凡例	
装演室	CH+FL+2500
FL±0	FL±0
FL-15	FL-15



2010.02.12 Checked by 将幸 訂正 君塚

施設名	東横ビル	設計者	サンエス建設株式会社
所在地	東京都港区	設計日	2010.2.11
用途	事務所	設計者	早坂 隆
規模	3F	設計者	早坂 隆
図面番号	3F天井伏図	設計者	早坂 隆
縮尺	1/100	設計者	早坂 隆